

信州大学医学部附属病院 呼吸器内科、産科婦人科、乳腺・内分泌外科に通院中または過去に通院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 6 月 24 日

「免疫チェックポイント阻害剤治療における irAE 早期発見に向けた問診票の有用性評価」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6531
研究課題名	免疫チェックポイント阻害剤治療における irAE 早期発見に向けた問診票の有用性評価
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 薬剤部
研究責任者(職名)	内藤 隆文(信州大学医学部附属病院 薬剤部 教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	問診票の各チェック項目と irAE の発現との関連性を明らかにし、問診票の有用性を評価することを目的とした研究で、ICI 治療におけるより安全な患者管理体制の構築に貢献すると考えられます。
対象となる方	2023 年 9 月 4 日から 2024 年 12 月 31 日までの期間に当院外来で ICI 治療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	問診票および過去の診療記録より上記の内容を収集し、問診票の各チェック項目と irAE の発現との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 太田 早紀(信州大学医学部附属病院 薬剤部) 電話: 0263-37-3013

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な

点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使っていただくことがあります。